

全国



第2349・50号

ぜんこくしぎかいじゅんぱう

市議会旬報

令和8年
(2026年) 10月5日

毎月3回5の日に発行
発行 全国市議会議長会

〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-2
代表 TEL 03 (3262) 5234
旬報 TEL 03 (3262) 5237
発行人 宮地 毅
<https://www.si-gichokai.jp>



議長会HP

台風25号災害

関東地方に甚大な被害

災害救助法適用・激甚指定見込み

災害救助法を適用

9月19日から21日にかけて関東甲信地方に接近した令和8年台風25号は、千葉県など関東地方を中心に大雨をもたらし、死者・負傷者などの被害が59人、全壊・半壊や床上・床下浸水など住家被害が2319棟を数えるなど各地で甚大な被害を記録した(10月2日現在)。

用した。また、令和8年8月豪雨において災害救助法の適用が決定された千葉県内の21市4町(左掲)については、令和8年台風25号に伴う災害により多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じており、継続的に救助を必要としていることから、今回の災害においても災害救助法の適用により、避難所の設置や被災者の救出、

住宅の応急修理など要する費用の5割から9割が国庫負担される。

普通交付税

繰上げ交付

総務省は9月29日、令和8年台風25号に伴う災害で被災した各自治体に対し、地方交付税法第16条2項の規定に基づき、11月に定例交付すべき普通交付税の一部を繰上げ交付することを決定、30日に現金交付した。対象は千葉県内29市12町1村(詳細は総務省ウエブ)。

激甚災害指定へ

木原稔内閣官房長官は9月25日の会見で、令和8年台風25号に伴う災害について激甚災害として指定する方針を表明した。これにより、復旧・復興事業に対し国による財政措置が行われる見込み。地域を限定しない「本激」

として指定され、全国一律で支援が行われる。

令和8年台風第25号に伴う災害に係る災害救助法の適用について



…令和8年台風第25号に伴う災害に係る災害救助法が適用された自治体

法適用市町村		法適用日(公示日)
千葉県(15市8町1村)	銚子市、木更津市、野田市、成田市、旭市、勝浦市、流山市、鴨川市、君津市、富津市、袖ヶ浦市、南房総市、匝瑳市、香取市、いすみ市、栄町、神崎町、横芝光町、睦沢町、長生村、長南町、大多喜町、御宿町、鋸南町	9月20日(9月21日)
東京都(1町)	大島町	9月21日(9月21日)
神奈川県(2市)	三浦市	9月20日(9月30日)
	横須賀市	9月21日(9月30日)

…令和8年8月13日から大雨に伴う災害において、災害救助法の適用を決定した千葉県の市町については、令和8年台風第25号に伴う災害により多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じており、継続的に救助を必要としていることから、令和8年台風第25号に伴う災害においても災害救助法が適用されているもの。

法適用市町村		法適用日(公示日)
千葉県(21市4町)	千葉市、市川市、船橋市、館山市、松戸市、茂原市、佐倉市、東金市、習志野市、柏市、市原市、八千代市、我孫子市、鎌ヶ谷市、四街道市、八街市、印西市、白井市、大網白里市、白子町、長柄町	8月13日(8月13日)
	富里市、山武市、酒々井町、九十九里町	8月13日(8月14日)

第 2 次高市改造内閣

大 臣	氏 名	選挙区 (市区部のみ表記)
総 理 大 臣	高 市 早 苗	奈良2区 (奈良市(一部)、大和郡山市、天理市、香芝市)
総 務 大 臣 地方創生担当	藤井比早之	兵庫4区 (神戸市(西区)、西脇市、三木市、小野市、加西市、加東市)
法 務 大 臣	山 下 貴 司	岡山2区 (岡山市(中区・東区・南区)、玉野市、瀬戸内市)
外 務 大 臣	茂 木 敏 充	栃木5区 (足利市、栃木市、佐野市)
財 務 大 臣	片山さつき	参院比例
文部科学大臣	関 芳 弘	兵庫3区 (神戸市(須磨区、垂水区))
厚生労働大臣	上野賢一郎	滋賀2区 (彦根市、長浜市、近江八幡市、東近江市、米原市)
農林水産大臣	築 和 生	比例北関東
経済産業大臣	赤 澤 亮 正	鳥取2区 (米子市、境港市)
国土交通大臣	井 林 辰 憲	静岡2区 (島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市)
環 境 大 臣	笹 川 博 義	群馬3区 (太田市、館林市)
防 衛 大 臣	小泉進次郎	神奈川11区 (横須賀市、三浦市)
官 房 長 官	木 原 稔	熊本1区 (熊本市中央区、東区、北区)
デジタル大臣	古 川 俊 治	参院埼玉
復興大臣 防災担当	細 野 豪 志	静岡5区 (三島市、富士市(一部除く)、御殿場市、裾野市)
国家公安委員長	葉 梨 康 弘	茨城3区 (龍ヶ崎市、取手市、牛久市、守谷市、稲敷市)
少子化対策 規制改革担当	中 司 宏	大阪11区 (枚方市、交野市)
日本成長戦略 経済財政政策	城 内 実	静岡7区 (浜松市西区、北区、浜北区、天竜区、湖西市)
経済安保担当	小野田紀美 (東京都北区)	参院岡山

※表内の は、市区議会議員出身者で () 内は出身市区議会。

自民党新執行部

(敬称略)

役 職	氏 名	選挙区 (市区部のみ表記)
副 総 裁	麻 生 太 郎	福岡8区 (直方市、飯塚市、中間市、宮若市、嘉麻市)
幹 事 長	鈴 木 俊 一	岩手2区 (宮古市、大船渡市、久慈市、遠野市、陸前高田市、金石市、二戸市、八幡平市、滝沢市)
総 務 会 長	梶 山 弘 志	茨城4区 (常陸太田市、ひたちなか市、常陸大宮市、那珂市)
政 調 会 長	小 林 鷹 之	千葉2区 (千葉市花見川区、八千代市)
選 対 委 員 長	西 村 康 稔	兵庫9区 (明石市、洲本市、南あわじ市、淡路市)
国 対 委 員 長	村 井 英 樹	埼玉1区 (さいたま市(見沼区・浦和区・緑区))

第 2 次高市改造内閣 9月17日 発足



第2次高市改造内閣の顔ぶれ (出典＝首相官邸HP)

高市早苗首相は9月17日、第2次高市改造内閣を組閣した(左掲)。新内閣では、地方自治関係ポストである総務大臣・地域未来戦略担当大臣に藤井比早之元外務副大臣が就任した。地方自治関係ポストが1人になる。令和9年度予算編成に向けて活動を行う。

高市早苗首相は9月24(26年)以来12年ぶりの第2次安倍内閣(平成24(26年)以来12年ぶ)の第2次高市改造内閣を組閣した。また、高市首相は9月16日付で自由民主党の役員人事を実施。総務会長に梶山弘志元地方創生相、選挙対策委員長に西村康稔元経済産業相、国会対策委員長に村井英樹元官房副長官がそれぞれ就任した。本会ではこれを受け、令和9年度予算編成に向けて活動を行う。

議 会 人 事											10月1日報告分まで掲載																																																	
▼議長																																																												
▼安芸		小松 進(9・10)		▼土佐清水		山崎誠一(9・14)		▼小牧		小島倫明(9・15)		▼松原		池内秀仁(9・15)		▼草津		山元宏和(9・16)		▼龍ヶ崎		大野誠一郎(9・17)		▼取手		染谷和博(9・18)		▼石垣		仲間 均(9・28)		宮城さゆり(9・28)		▼桜川		飯島洋省(9・29)																								
▼副議長													▼雲南		矢壁正弘(9・29)		▼那覇		當間 薫(4・1)		▼龍ヶ崎		荒瀬由美(4・1)		▼事務局長		中林 孝(9・29)		▼雲南		軽部 徹(9・29)		▼桜川		島袋 力(9・28)		▼沖縄		仲宗根誠(9・28)		▼石垣		友寄永三(9・28)		▼取手		関川 翔(9・18)		西垣和美(9・16)		▼松原		藤林伸一(9・15)		小沢国大(9・15)		▼安芸		中川洋文(9・10)	

第7回

高松市

部会長市紹介



市章



屋島山上交流拠点施設「やしまーる」
(写真提供=高松市)

▽人口 41万4387人
(令和8年6月1日現在)
▽面積 375.67km²
▽歴史・沿革 明治23年2月市制施行により高松市が誕生。平成11年の中核市指定を経て、平成17年及び18年に近隣6町と合併し、新高松市が誕生。令和2年2月には「市制施行130周年」を迎えた。高松市は、北は多島美を誇る瀬戸内海、また、それに隣接する都市機能を集積した都市部、その周辺には緑豊かな田園風景が広がり、南には讃岐山脈をいただく風光明媚

な海園・田園都市であり、香川県の県都、また、四国の中核管理都市として発展している。
▽シンボル 市章中央に「高」を配置し、外郭の松葉4本は「松市」に通わせたもので、色をかえないう松の緑に市の悠久繁栄を祈念して、明治27年に定められた。
【議会の概要】
▽議員定数 40人(令和8年6月1日現在・男性28人、女性10人)
▽前回選挙 令和5年4月23日 立候補52人(投票率42.26%)
▽議会トピックス ペーパーレス会議システムの導入、事務局からの情報提供ツールの導入など、議会のICT化を推進している。また、開かれた議会を目指すため、小さなお子様連れの傍聴者が本会議を傍聴している間、無料でお子様をお預かり

議長の話



橋本浩之 議長

する託児サービスを令和4年3月定例会から開始した。

本市は香川県の中央に位置し、北は国立公園の瀬戸内海に面し、南は緩やかなこう配をたどりながら、讃岐山脈に連なっており、日本三大水城の一つである、高松城を中心にして発展してきた歴史がございます。その高松城跡であります、「玉藻公園」や、源平合戦の舞台となった「屋島」など、歴史的な見どころがたくさんございます。現在、「人がつどい 未来に躍動する 世界都市・高松」として、輝き続けられるまちの実現に向け、各施策を展開しております。ぜひ高松市へお越しください。

全国自治体病院経営都市議会協議会

第20回地域医療政策セミナー

東京・都市センターホテル



伊藤自治体病院協会長 (出雲市)



近藤千葉大名 名誉教授

を見据えた改革と自治体の役割を考える、近藤克則千葉大学名誉教授が「健康長寿のまちづくりー社会的処方とPFSのポテンシャル」と題してそれぞれ講演した。



第20回地域医療政策セミナーの様式



三原ニッセイ基礎研究所
主席研究員

セミナーでは、伊藤会長の主催者挨拶の後、三原岳ニッセイ基礎研究所・保険研究部主席研究員が「地域医療はどう変わるのか」2040年

iJAMP「市議会最前線」/富山県南砺市



市議会が進める独自の取組を毎月紹介する時事通信社 iJAMP「市議会最前線」。10月は富山県南砺市議会が取り組む「女性限定」みんなの声カフェで広報機能を充実」を紹介しています。

本記事は、本会ウェブサイト「議会改革の取組」でご覧になれます。

☞ [トップページ](#) > [議会改革の取組](#) > [iJAMP 市議会最前線](#)

共同編集 全国市議会議長会
全国町村議会議長会

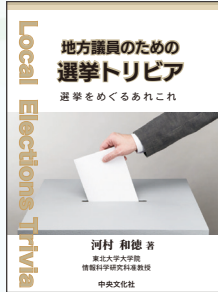
月刊 地方議会議人 発行の中央文化社がお勧めする

議会で役立つ「専門書籍」のご案内

中央文化社ホームページで無料閲覧できます！

中央文化社HPでは市区町村議員向け書籍の一部をデジタルブックにて、月刊「地方議会議人」はサンプル号を無料閲覧できます。 [クリック](#)

好評 民主主義の基本を支える選挙制度の基本的な知識を得るために…

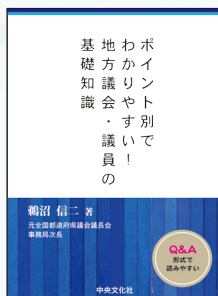
河村和徳 著
2970円(税込・送料別)地方議員のための
選挙トリビア
選挙をめぐるあれこれ

好評 地方議会にとって、地域住民の代表者を選ぶ選挙制度はとても重要なものです。

本書は、選挙をめぐる「投票方式」「なり手不足」「投票率」などのテーマ別に講義を展開するスタイルで構成され、18歳への選挙権年齢の引き下げなど、変わりつつある近年の選挙環境の動向もフォローしております。

日本の民主主義を支える選挙制度の基本的な知識を得るために、わかりやすく解説した書籍となります。

難解な法令・条例・行政実例の理解と、議員活動・議会運営力アップには…

鶴沼 信二 著
2750円(税込・送料別)ポイント別でわかりやすい!
地方議会・議員の基礎知識

地方議会には地方自治法や会議規則などさまざまなルールがあり、一読しただけで理解するのはとても困難です。

本書は毎回テーマを定め、Q&A形式で重要なポイントを解説しています。難解な法令・条例・行政実例の理解を助け、地方議員の皆様の議会活動をサポートし、議会運営の疑問に答える書籍となります。

新たに議員や議会事務局職員となられた方々にとっては、なにもものにも替え難い道標となるでしょう。

議会広報紙を住民にわかりやすくつくるポイントを見つけるには…

芳野政明／吉村 潔 編著
2530円(税込・送料別)広報で差がつく議会力
市町村議会広報クリニック

議会の日々の活動を伝え、住民とのコミュニケーションを担うのが議会広報です。

本書は全国から寄せられた市町村議会広報30紙を厳選し、改善点などを論評したクリニックとともに紹介。

巻末には編著者による特別対談「読みたくなる議会広報紙のつくりかた」を収録。

議会広報の編集委員はもとより、住民と広報紙を通して広く政策共有・報告することが重視されている現在の議会の全ての議員にとってまさに必読の一冊です。

予算や各種施策・事業のあり方を議会で議論する際のポイントを見つけるには…

青山公会計公監査研究機構 編著
青山学院大学名誉教授 鈴木 豊 監修
2640円(税込・送料別)市町村議員のための
わかりやすい
新地方公会計

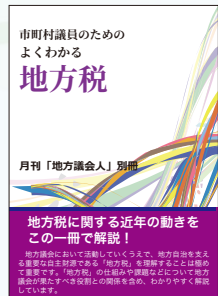
予算や各種施策・事業のあり方を議会で議論する際に、市町村議員が新地方公会計の制度を理解しておくことは重要となります。

本書は、新地方公会計の基本的知識、具体的事例をわかりやすく解説する書籍です。

議会ですぐに活用できる、全ての議員にとってまさに必読の一冊です。

巻末では議会・自治体での審議事例のポイント解説も収録！

地方分権を支える自主財源「地方税」を理解するために…

月刊「地方議会議人」別冊
1980円(税込・送料別)市町村議員のための
よくわかる地方税

地方議会において地方分権を支える重要な自主財源である「地方税」を理解することは極めて重要です。

ただ、地方税を理解しようとしても法律や条例などを読んだだけではわかりにくいですし、住民の税負担を決定する大切な税条例も、地方議会での審議が深まっていないこともあるのではないのでしょうか。

本書は地方税の仕組みや課題などに地方議会が果たすべき役割との関係を含め、わかりやすく解説します。